

Bekunis[®]

生薬主剤 第2類医薬品

ベクニス ハーブT (緩下浸剤)



使用上の注意



してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用が起こりやすくなります)

1. 本剤を服用している間は、次の医薬品を服用しないでください。
他の瀉下薬(下剤)
2. 授乳中の人は本剤を服用しないか、本剤を服用する場合は授乳を避けてください。
3. 大量に服用しないでください。



相談すること

1. 次の人は服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。
(1) 医師の治療を受けている人。
(2) 妊婦又は妊娠していると思われる人。
(3) 薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人。
(4) 次の症状のある人。
はげしい腹痛、吐き気・嘔吐
2. 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。

関係部位	症 状
皮膚	発疹・発赤、かゆみ
消化器	はげしい腹痛、吐き気・嘔吐

3. 服用後、次の症状があらわれることがあるので、このような症状の持続又は増強が見られた場合には、服用を中止し、医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。
下痢
4. 一週間位服用しても症状がよくなる場合は服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。

効能・効果

便秘。便秘に伴う次の症状の緩和：頭重、のぼせ、肌あれ、吹出物、食欲不振(食欲減退)、腹部膨満、腸内異常醗酵、痔。

用法・用量

次の用量を1日2回朝夕の空腹時に服用してください。

ただし、便秘の程度、状態には個人差がありますので、初回は最小量を用い、便通の具合や状態をみながら少しずつ増量又は減量してください。

年 齢	1回量	1日服用回数
大人(15歳以上)	1.5～3.0g(添付スプーン1～2杯)に熱湯150mLを加え、約15分間加熱した後に滓をこして取り去り、浸液を服用する	2回
15歳未満	服用しないこと	

〈用法・用量に関する注意〉

(1) 用法・用量を厳守してください。

成分・分量

成 分	分量(1日量6g中)	はたらき
日局センナ	6g	大腸の正常な運動を促します。

保管及び取扱い上の注意

- (1) 本品は天然物の性質上吸湿してカビが生えたり虫が発生する場合がありますので、高温・多湿の場所を避け、湿気の少ない涼しい所に密栓して保管してください。
- (2) 小児の手の届かない所に保管してください。
- (3) 他の容器に入れ替えないでください。(誤用の原因になったり品質が変わります。)
- (4) 使用期限を過ぎた製品は服用しないでください。

便秘解消のキーポイント

- (1) 規則正しい排便習慣
1日1回決まった時間(朝食後が最適)トイレに行きましょう。便意はがまんしないことが大切です。



- (2) 食生活の改善
1日3度の規則正しい食生活と食物繊維を多く含んだ食品(野菜類、豆類、芋類、海藻など)を毎日とることが大切です。



- (3) 適度な運動
運動不足は便秘の大敵。適度な運動をして腹筋をきたえたり、おなかをマッサージすることも大切です。



本品についてのお問い合わせは、お買い求めのお店又は下記にお願いいたします。

株式会社 近江兄弟社 お客様相談室

電話:0748-32-3135

相談時間 9:00～17:30(土、日、祝日は除く)

製造販売元：株式会社 近江兄弟社
滋賀県近江八幡市魚屋町元29

提 携：ローハ社(ドイツ)